

令和5年12月市議会建設水道委員会資料

第190号議案 令和5年度長崎市下水道事業会計補正予算（第2号）

目次	ページ
1 企業職員の給与改定等に伴う補正について……………	2～3
2 国の1次補正に伴う国庫補助事業について……………	4～10
3 下水道事業会計補正予算（第2号）総括表……………	11～13

上下水道局

令和5年12月

# 1 企業職員の給与改定等に伴う補正について

## (1) 補正の概要

令和5年人事院勧告に基づき国家公務員の給与が改定されたことに伴い、長崎市においても給与改定を行うこととし、一般職の職員の給与に関する条例等の一部改正を予定している。

これを踏まえ、企業職員についても同様の給与改定を行い、併せて職員数の変動等に伴う所要額の補正を行うもの。

### ア 給与改定の内容

(ア) 給料表の改定 (平均改定率 1.1%)

(イ) 期末手当及び勤勉手当の支給割合の改定

一般職の職員 4.40月→4.50月 (+0.10月分)

(単位：月)

区 分		6 月 期			12 月 期			年間合計		
		期末手当	勤勉手当	計	期末手当	勤勉手当	計	期末手当	勤勉手当	計
令和5年度	改定前	1.200	1.000	2.200	1.200	1.000	2.200	2.40	2.00	4.40
	改定後	1.200	1.000	2.200	1.250 (+0.050)	1.050 (+0.050)	2.300 (+0.100)	2.45 (+0.05)	2.05 (+0.05)	4.50 (+0.10)
令和6年度		1.225	1.025	2.250	1.225	1.025	2.250	2.45	2.05	4.50

〈備考〉会計年度任用職員も同様に改定 (勤勉手当は令和6年度から適用)

定年前再任用短時間勤務職員 2.30月→2.35月 (+0.05月分)

(単位：月)

区 分		6 月 期			12 月 期			年間合計		
		期末手当	勤勉手当	計	期末手当	勤勉手当	計	期末手当	勤勉手当	計
令和5年度	改定前	0.675	0.475	1.150	0.675	0.475	1.150	1.350	0.950	2.300
	改定後	0.675	0.475	1.150	0.700 (+0.025)	0.500 (+0.025)	1.200 (+0.050)	1.375 (+0.025)	0.975 (+0.025)	2.350 (+0.050)
令和6年度		0.6875	0.4875	1.175	0.6875	0.4875	1.175	1.375	0.975	2.350

(ウ) 施行期日

- ・ 給料表、令和5年度に係る期末手当及び勤勉手当の支給割合の改定 令和5年4月1日適用
- ・ 令和6年度に係る期末手当及び勤勉手当の支給割合の改定 令和6年4月1日施行

イ 職員数の変動等に伴う減額の内容

(ア) 欠員等に伴う給与の減  $\Delta 22,865$ 千円

(2) 補正額

(単位：千円)

区 分	報 酬	給 料	手 当	退職給付費	法定福利費	合 計
給与改定に伴う増	530	3,784	4,449	-	870	9,633
職員数の変動等に伴う減	-	$\Delta 11,565$	$\Delta 6,718$	-	$\Delta 4,582$	$\Delta 22,865$
補正額計	530	$\Delta 7,781$	$\Delta 2,269$	-	$\Delta 3,712$	$\Delta 13,232$

(3) 財源内訳

(単位：千円)

事業費	財 源 内 訳			
	国庫補助金	出資金	その他	損益勘定 留保資金等
$\Delta 13,232$	—	—	—	$\Delta 13,232$

## 2 国の1次補正に伴う国庫補助事業について

事業名	補正予算額
下水道ストックマネジメント（施設の老朽化対策）事業	1,536,638 千円

### (1) 概要

国の1次補正に伴い、令和6年度に予定していた国庫補助事業等の一部を前倒しして実施するもの。

### (2) 内容

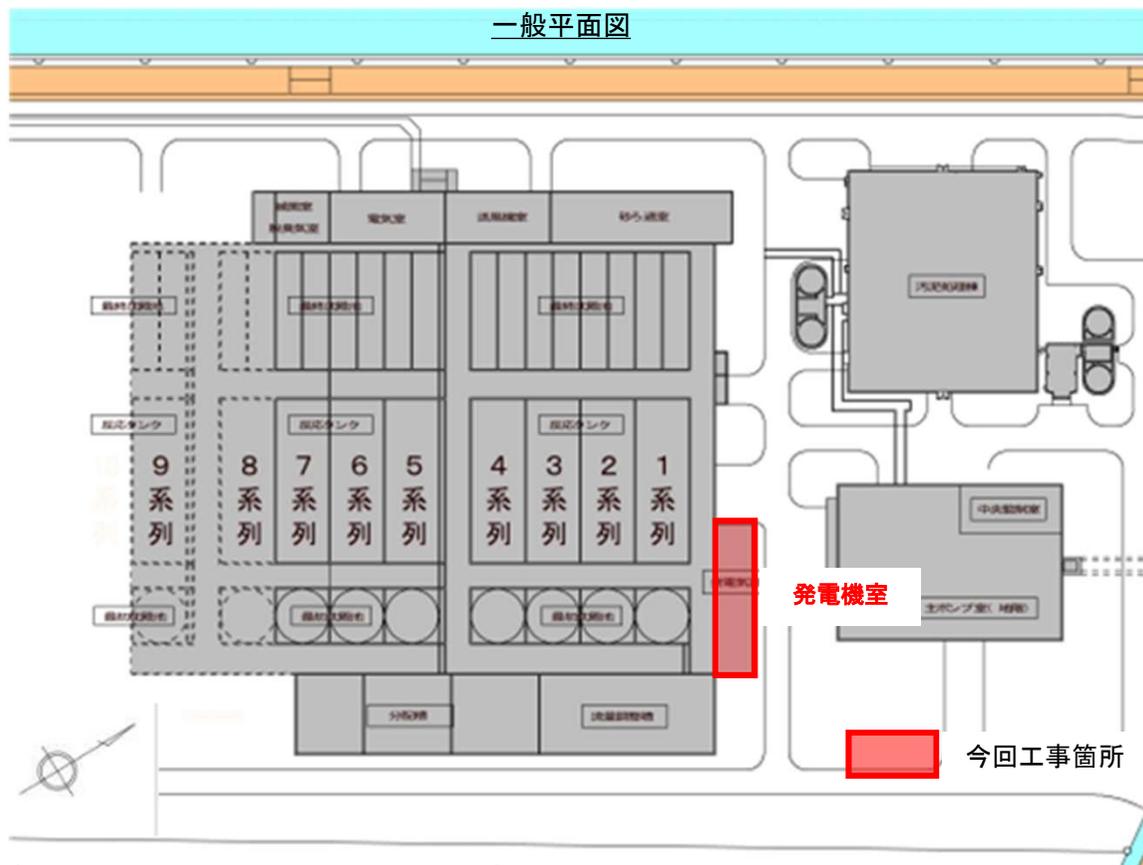
事業費 1,536,638千円

主な事業箇所	事業内容
西部下水処理場自家発電設備改築工事 (R5～R6)	自家発電設備の改築  自家発電設備 一式 既設 1500kVA → 改築 2500kVA (1台) (1250kVA×2台)

(2) 内容

主な事業箇所	事業内容
東部下水処理場No. 1 汚泥脱水設備改築 (機電) 工事 (R5~R7)	No. 1 汚泥脱水設備の改築  汚泥脱水機 1台 (処理能力) 既設 350kg-Ds/時 → 改築 298kg-Ds/時  ケーキホツパ 既設 貯留量25m <sup>3</sup> 1台 改築 貯留量10m <sup>3</sup> 2台
三重下水処理場No. 1 用水設備改築 (機電) 工事 (R5~R6)	No. 1 用水設備 (砂ろ過器) の改築  砂ろ過器 一式 (処理能力) 既設 24.0m <sup>3</sup> /時 → 改築 8.3m <sup>3</sup> /時
中部処理区污水管更生工事	管更生予定延長 L = 1,855m 管径 Φ200~450

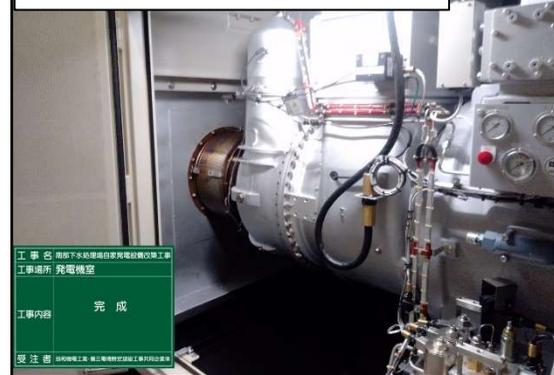
# 西部下水処理場自家発電設備改築工事



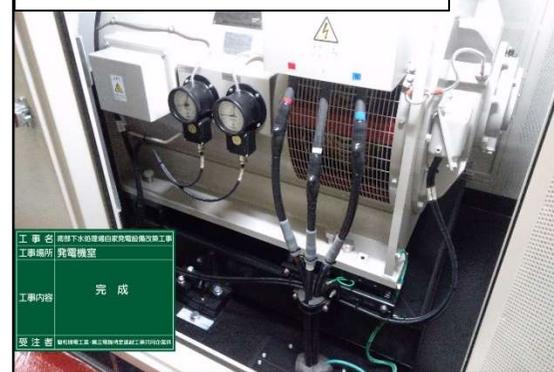
自家発電設備 (外観イメージ写真)



原動機 (内部イメージ写真)



発電機 (内部イメージ写真)



(自家発電設備の状況)  
 平成3年設置 32年経過

(今回改築内容)  
 自家発電設備 一式

既設：1500kVA×1台  
 ↓  
 改築：2500kVA  
 (1250kVA×2台)

	R5当初	R5補正	R6当初
機器の発注・協議		自家発電設備	(R5へ前倒し)
		-	受変電設備 運転操作設備 監視制御設備 配線配管工事

# 東部下水処理場No.1汚泥脱水設備改築（機電）工事

## 一般平面図



既設汚泥脱水機（イメージ写真）



ケーキホッパ（イメージ写真）



（汚泥脱水設備の状況）  
平成3年設置 32年経過

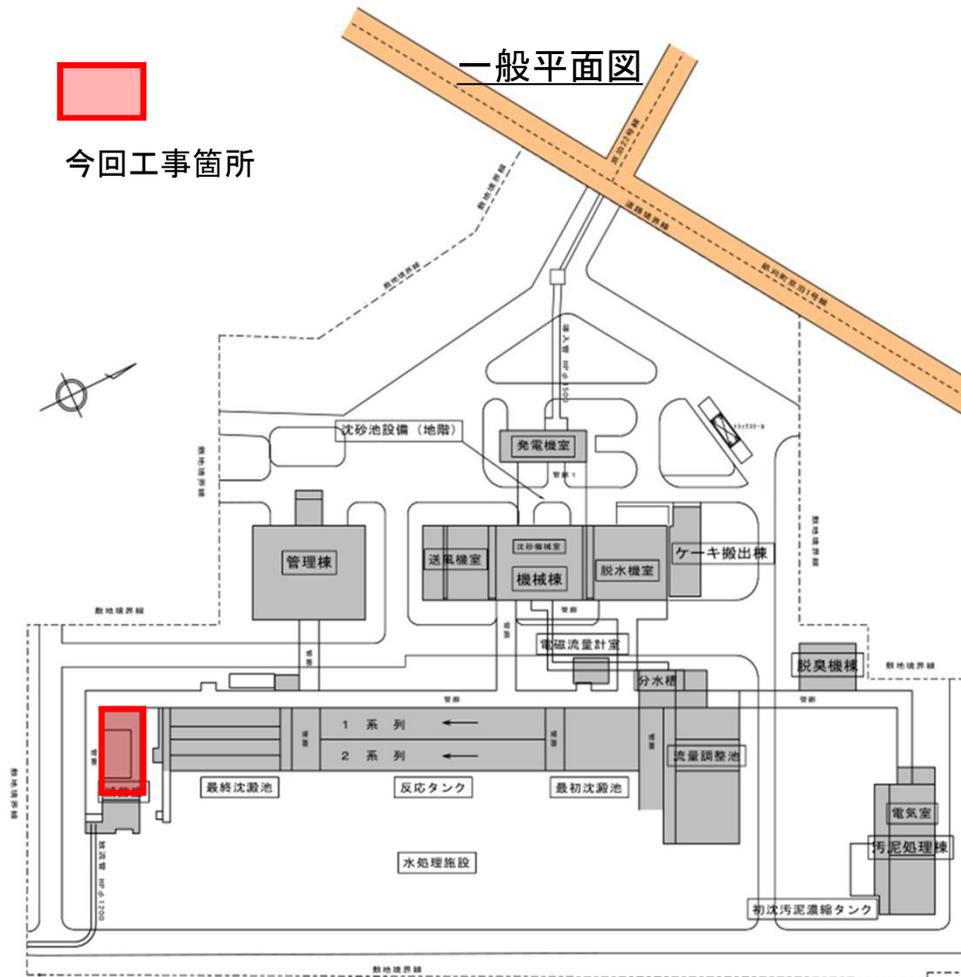
（今回改築内容）  
汚泥脱水機 1台 既設：処理能力350kg-Ds/時  
→ 改築：処理能力298kg-Ds/時

ケーキホッパ 既設：貯留量25m<sup>3</sup>×1台 → 改築：貯留量10m<sup>3</sup>×2台

※ケーキホッパとは、汚泥脱水機で水分を抜いた汚泥（脱水ケーキ）を場外に排出するまでの間、一時的に貯留する設備

	R5当初	R5補正	R6当初	R7当初
機器の発注・協議 計測設備		汚泥脱水設備 運転操作設備	(R5へ前倒し)	監視制御設備 配線配管工事

# 三重下水処理場No.1用水設備改築（機電）工事



No.2砂ろ過器（左） No.1砂ろ過器（右：今回）

（用水設備の状況）  
昭和59年設置 39年経過

（今回改築内容）  
砂ろ過器 一式

既設：処理能力 24.0m<sup>3</sup>/時  
↓  
改築：処理能力 8.3m<sup>3</sup>/時

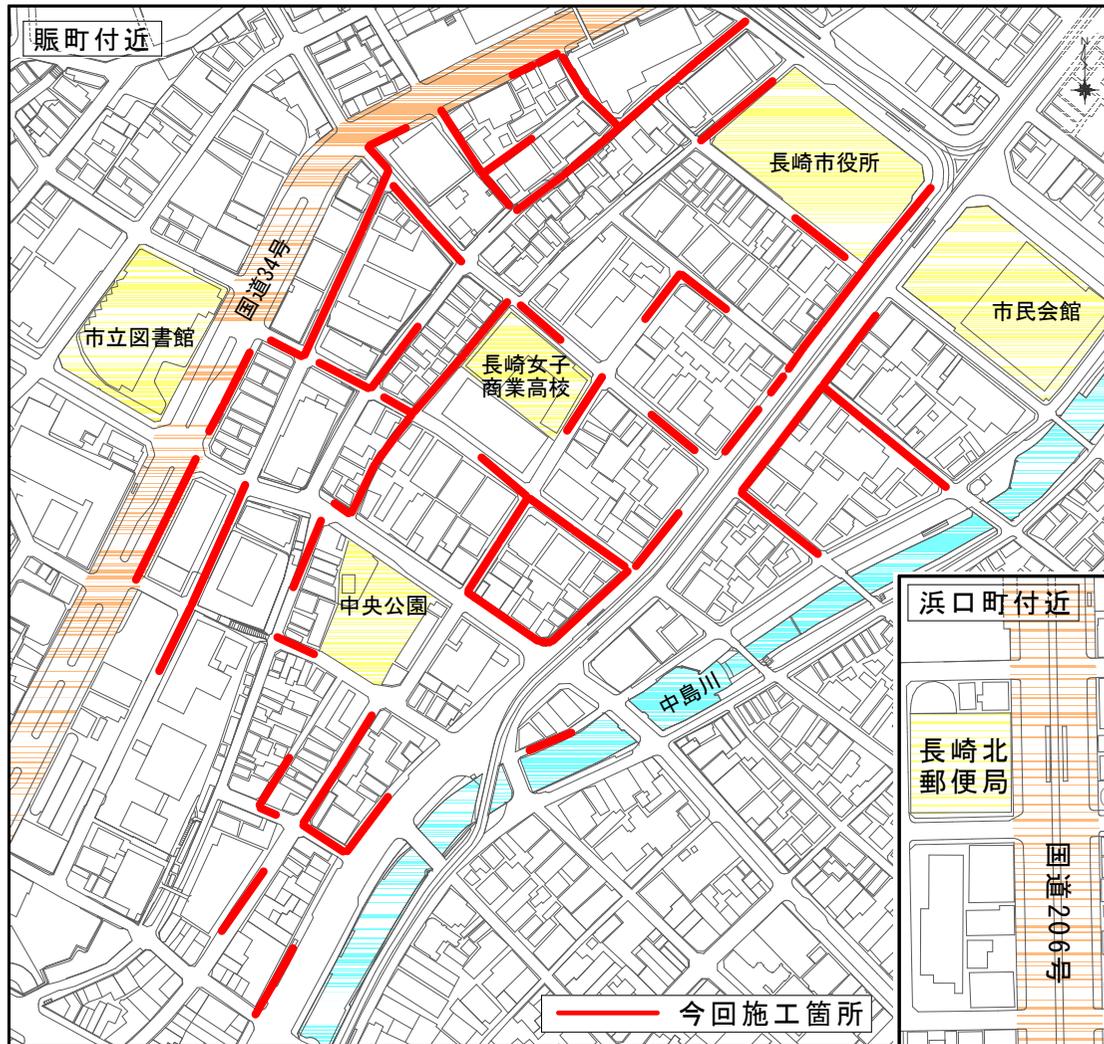
※用水設備とは、放流水を場内の機器洗浄水などの水として使用するためにゴミを取り除く設備。

R5当初	R5補正	R6当初
機器の発注・協議	用水設備（砂ろ過器） 運転操作設備 監視制御設備 配線配管工事	(R5へ前倒し)

# 中部処理区污水管更生工事

(今回改築内容)

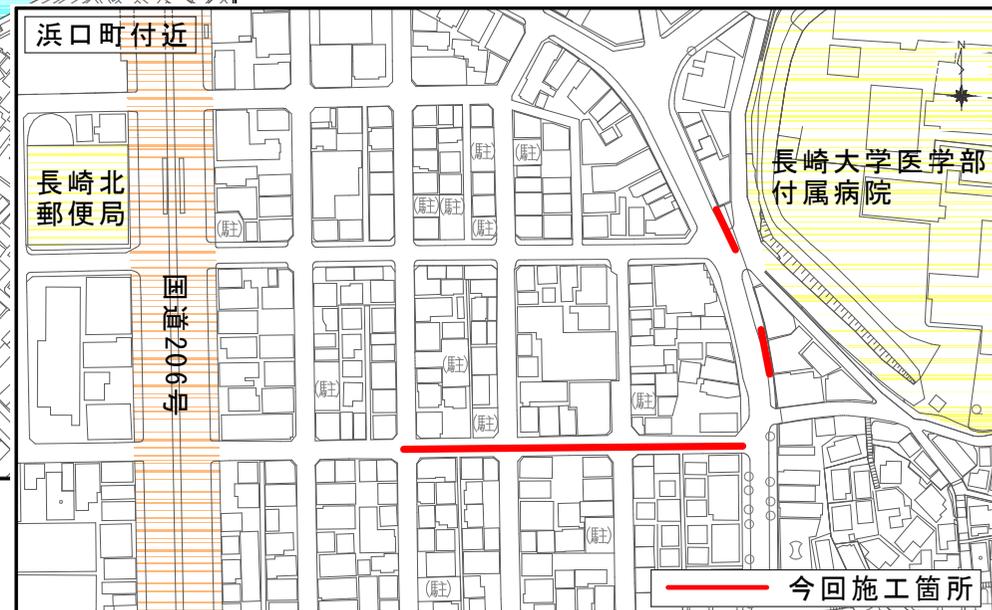
- ・ 施工延長 : L = 1855m (φ200 ~ φ450)
- ・ 布設年 : 昭和28年 ~ 昭和49年 (70年 ~ 49年経過)



施工前



施工後



※管更生工事とは、地中に埋設されている下水道管を、掘削を行わず、管の内面に樹脂等でできた更生材を被覆することで、補強・リニューアルする工法。

**(3) 補正予算額及び財源内訳**

(単位:千円)

予算科目	事業費	財 源 内 訳					
		企業債 ※1	出資金	国庫補助金 ※2	その他 ※3	自己資金	
補助公共 下水道建 設事業費	補正前	1,930,707	720,300	—	927,255	97,064	186,088
	補正額	1,335,062	543,900	—	518,890	—	272,272
	補正後	3,265,769	1,264,200	—	1,446,145	97,064	458,360
単独公共 下水道建 設事業費	補正前	896,126	709,200	—	—	99,216	87,710
	補正額	201,576	189,100	—	—	—	12,476
	補正後	1,097,702	898,300	—	—	99,216	100,186
合計	補正前	2,826,833	1,429,500	—	927,255	196,280	273,798
	補正額	1,536,638	733,000	—	518,890	—	284,748
	補正後	4,363,471	2,162,500	—	1,446,145	196,280	558,546

- ※1 企業債:下水道事業債(充当率 95%)(交付税措置率30%)  
下水道事業債(脱炭素化事業)(充当率 50%)(交付税措置率30~50%)  
過疎債(充当率50%)(交付税措置率70%)
- ※2 国庫補助金:社会資本整備総合交付金(補助率 5.5/10、1/2)  
防災・安全交付金(補助率 5.5/10、1/2)
- ※3 その他:工事負担金、受益者負担金・分担金

### 3 下水道事業会計補正予算(第2号)総括表

収益的収入及び支出

(単位:千円)

款項目	既決予定額	補正予定額	計
1 下水道事業収益	12,832,763	—	12,832,763
1 下水道事業費用	13,119,341	△ 11,351	13,107,990
1 営業費用	12,099,110	△ 11,351	12,087,759
1 管渠費	362,892	△ 2,518	360,374
2 処理場費	3,333,656	△ 5,204	3,328,452
3 雨水排水費	52,144	71	52,215
4 普及奨励費	23,260	△ 2,343	20,917
5 業務費	443,222	△ 3,362	439,860
6 総係費	367,600	2,005	369,605
7 減価償却費	5,759,986	—	5,759,986
8 資産減耗費	1,756,349	—	1,756,349
9 その他営業費用	1	—	1
2 営業外費用	1,007,928	—	1,007,928
3 特別損失	11,303	—	11,303
4 予備費	1,000	—	1,000
収支差引	△ 286,578	11,351	△ 275,227

## 資本的収入及び支出

(単位:千円)

款項目	既決予定額	補正予定額	計
1 資本的収入	5,837,918	1,251,890	7,089,808
1 企業債	2,117,400	733,000	2,850,400
2 出資金	2,125,809	—	2,125,809
1 他会計出資金	2,125,809	—	2,125,809
3 受益者負担金・分担金	9,485	—	9,485
4 工事負担金	188,959	—	188,959
1 他会計負担金	54,009	—	54,009
2 その他負担金	134,950	—	134,950
5 補助金	1,277,689	518,890	1,796,579
1 国庫補助金	1,277,689	518,890	1,796,579
6 補償金	94,751	—	94,751
7 貸付金償還金	23,824	—	23,824
8 固定資産売却代金	1	—	1

款項目	既決予定額	補正予定額	計
1 資本的支出	9,153,530	1,534,757	10,688,287
1 建設改良費	3,247,940	1,534,757	4,782,697
1 単独公共下水道建設事業費	896,126	202,324	1,098,450
2 単独公共下水道雨水建設事業費	150,649	—	150,649
3 単独特定環境保全公共下水道事業費	2,070	—	2,070
4 補助公共下水道建設事業費	1,930,707	1,332,224	3,262,931
5 補助公共下水道雨水建設事業費	4,800	—	4,800
6 污水改良事業費	166,025	209	166,234
7 新市庁舎建設事業費	35,086	—	35,086
8 営業設備費	57,372	—	57,372
9 リース債務支払額	5,105	—	5,105
2 企業債償還金	5,839,310	—	5,839,310
3 投資	66,280	—	66,280
資本的収支不足額	3,315,612	282,867	3,598,479
補てん財源			
当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額	135,171	—	135,171
損益勘定留保資金	2,017,439	282,867	2,300,306
減債積立金	1,163,002	—	1,163,002